【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成26年9月18日(2014.9.18)

【公開番号】特開2013-37392(P2013-37392A)
【公開日】平成25年2月21日(2013.2.21)
【年通号数】公開・登録公報2013-009
【出願番号】特願2011-170280(P2011-170280)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　3/12　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/12　Ｐ
Ｇ０６Ｆ　3/12　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成26年8月4日(2014.8.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
コンピュータを、
論理ページを単位として複数の論理ページを複数のグループに分割する分割手段、
前記複数のグループの中で複数の論理ページを含むグループである複数論理ページグループごとに、前記複数論理ページグループに含まれる論理ページのページ数に基づいて前記複数の論理ページを１ページの物理ページに集約する集約手段、
前記複数論理ページグループに含まれる前記複数の論理ページを前記集約手段の集約を反映して出力する出力手段、として機能させることを特徴とするプログラム。
【請求項２】
前記出力手段の出力とは前記複数の論理ページを前記集約手段の集約を反映してファイルを作成するか、前記複数の論理ページを前記集約手段の集約を反映して印刷することであることを特徴とする請求項１に記載のプログラム。
【請求項３】
前記集約手段は、前記複数論理ページグループに含まれる論理ページのページ数に基づいて前記複数の論理ページを前記１ページの物理ページに集約できる最小の集約ページ数で、前記複数の論理ページを前記１ページの物理ページに集約することを特徴とする請求項１又は請求項２に記載のプログラム。
【請求項４】
前記分割手段により分割された前記グループを統合する統合手段、
前記グループは前記出力手段で出力する順に応じた順番を有し、前記統合手段により第１のグループと第１のグループの次のグループである第２のグループとを１つのグループに統合する場合、前記第１のグループに含まれる論理ページと前記第２のグループに含まれる論理ページとを合わせた複数の論理ページに基づいて前記複数の論理ページを出力用紙の片面に集約するか、又は前記第１のグループに含まれる論理ページを出力用紙の表に配置して、前記第２のグループに含まれる論理ページを前記出力用紙の裏に配置するかをユーザに求める画面を表示するページ分割・統合処理手段、として機能させることを特徴とする請求項１乃至３のいずれか１項に記載のプログラム。
【請求項５】

前記分割手段により分割されたグループの統合を指示する統合指示手段、
グループは前記出力手段で出力する順に応じた順番を有し、前記分割手段により分割された複数のグループの統合を前記統合指示手段により指示された場合に、前記統合指示手段で統合を指示された前記グループのうち第１のグループと第１のグループの次のグループである第２のグループとを統合すると前記第１のグループに含まれる論理ページと前記第２のグループに含まれる論理ページのページ数の合計が前記グループに設定可能な最大の集約ページ数を、超えない場合に前記第１のグループと前記第２のグループとを統合して集約し、超える場合に前記第１のグループと前記第２のグループとを統合しないページ分割・統合処理手段、として機能させることを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載のプログラム。
【請求項６】
前記ページ分割・統合処理手段で列挙可能な複数のグループの統合方法の中からグループ数が最小となる統合方法を抽出する抽出手段、
前記抽出手段により抽出された前記統合方法から全グループにおいて集約ページ数が同一である統合方法が存在するか否かを判定する判定手段、
前記判定手段で前記統合方法が、存在すると判定された場合に前記全グループにおいて集約ページ数が同一である統合方法のいずれか１つの統合方法によりグループを統合し、存在しないと判定された場合に前記抽出手段により抽出された前記統合方法のうち最後のグループ以外の全グループの集約ページ数が同一である統合方法のいずれか１つの統合方法によりグループを統合するページ分割・統合自動処理手段、として機能させることを特徴とする請求項５に記載のプログラム。
【請求項７】
論理ページを単位として複数の論理ページを複数のグループに分割する分割手段と、
前記複数のグループの中で複数の論理ページを含むグループである複数論理ページグループごとに、前記複数論理ページグループに含まれる論理ページのページ数に基づいて前記複数の論理ページを１ページの物理ページに集約する集約手段と、
前記複数論理ページグループに含まれる前記複数の論理ページを前記集約手段の集約を反映して出力する出力手段と、を有することを特徴とする情報処理装置。
【請求項８】
前記出力手段の出力とは前記複数の論理ページを前記集約手段の集約を反映してファイルを作成するか、前記複数の論理ページを前記集約手段の集約を反映して印刷することを特徴とする請求項７に記載の情報処理装置。
【請求項９】
前記集約手段は、前記複数論理ページグループに含まれる論理ページのページ数に基づいて前記複数の論理ページを前記１ページの物理ページに集約できる最小の集約ページ数で、前記複数の論理ページを前記１ページの物理ページに集約することを特徴とする請求項７又は請求項８に記載の情報処理装置。
【請求項１０】
前記分割手段により分割された前記グループを統合する統合手段と、
前記グループは前記出力手段で出力する順に応じた順番を有し、前記統合手段により第１のグループと第１のグループの次のグループである第２のグループとを１つのグループに統合する場合、前記第１のグループに含まれる論理ページと前記第２のグループに含まれる論理ページとを合わせた複数の論理ページに基づいて前記複数の論理ページを印刷装置の印刷を行う印刷部で印刷される出力用紙の片面に集約するか、又は前記第１のグループに含まれる論理ページを出力用紙の表に配置して、前記第２のグループに含まれる論理ページを前記出力用紙の裏に配置するかをユーザに求める画面を表示するページ分割・統合処理手段と、を有することを特徴とする請求項７乃至９のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項１１】
前記分割手段により分割されたグループの統合を指示する統合指示手段と、

グループは前記出力手段で出力する順に応じた順番を有し、前記分割手段により分割された複数のグループの統合を前記統合指示手段により指示された場合に、前記統合指示手段で統合を指示された前記グループのうち第１のグループと第１のグループの次のグループである第２のグループとを統合すると前記第１のグループに含まれる論理ページと前記第２のグループに含まれる論理ページのページ数の合計が前記グループに設定可能な最大の集約ページ数を、超えない場合に前記第１のグループと前記第２のグループとを統合して集約し、超える場合に前記第１のグループと前記第２のグループとを統合しないページ分割・統合処理手段と、を有することを特徴とする請求項７乃至１０のいずれか１項に記載の情報処理装置。

【請求項１２】

前記ページ分割・統合処理手段で列挙可能な複数のグループの統合方法の中からグループ数が最小となる統合方法を抽出する抽出手段と、

前記抽出手段により抽出された前記統合方法から全グループにおいて集約ページ数が同一である統合方法が存在するか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段で前記統合方法が、存在すると判定された場合に前記全グループにおいて集約ページ数が同一である統合方法のいずれか１つの統合方法によりグループを統合し、存在しないと判定された場合に前記抽出手段により抽出された前記統合方法のうち最後のグループ以外の全グループの集約ページ数が同一である統合方法のいずれか１つの統合方法によりグループを統合するページ分割・統合自動処理手段と、を有することを特徴とする請求項１１に記載の情報処理装置。

【請求項１３】

論理ページを単位として複数の論理ページを複数のグループに分割する指示を受け付ける分割工程と、

前記複数のグループの中で複数の論理ページを含むグループである複数論理ページグループごとに、前記複数論理ページグループに含まれる論理ページのページ数に基づいて前記複数の論理ページを１ページの物理ページに集約する集約工程と、

前記複数論理ページグループに含まれる前記複数の論理ページを前記集約工程の集約を反映して出力する出力工程と、を有することを特徴とする制御方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１２】

上記の目的を達成するための本発明に係るプログラムは、

コンピュータを、

論理ページを単位として複数の論理ページを複数のグループに分割する分割手段、

前記複数のグループの中で複数の論理ページを含むグループである複数論理ページグループごとに、前記複数論理ページグループに含まれる論理ページのページ数に基づいて前記複数の論理ページを１ページの物理ページに集約する集約手段、

前記複数論理ページグループに含まれる前記複数の論理ページを前記集約手段の集約を反映して出力する出力手段、として機能させることを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１３

【補正方法】削除

【補正の内容】